

平成 20 年 11 月 14 日

各位

会社名 株式会社ソフィアホールディングス  
 代表者名 代表取締役社長 飯田 裕樹  
 (コード番号 6942)

問合せ先 取締役 情報開示担当 柴山 孝輔  
 (TEL 03-5365-1035)

### 業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

平成 20 年 5 月 15 日付当社「平成 20 年 3 月期 決算短信」にて発表いたしました平成 21 年 3 月期の第 2 四半期連結累計期間及び通期連結業績予想を修正し、平成 20 年 3 月期第 2 四半期業績(個別)と平成 21 年 3 月期第 2 四半期業績(個別)の間に差異が生ずることとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、本日開催の取締役会において、第 2 四半期末配当予想につきまして、修正することを決議致しましたので、合わせてお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成 21 年 3 月期第 2 四半期連結業績予想との差異

第 2 四半期連結累計期間(平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	第 2 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回予想(A)	百万円 2,800	百万円 230	百万円 210	百万円 120	円 銭 5 79
実績値(B)	2,131	△178	△227	△225	△10 92
増減額(B-A)	△669	△408	△437	△345	
増減率	△23.8%	-	-	-	

#### 2. 平成 21 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正

平成 21 年 3 月期通期連結業績予想数値(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回予想(A)	百万円 6,000	百万円 500	百万円 480	百万円 275	円 銭 13 28
今回修正(B)	5,650	190	170	160	7 73
増減額(B-A)	△350	△310	△310	△115	
増減率	△5.8%	△62.0%	△64.5%	△41.8%	

#### 3. 平成 20 年 3 月期第 2 四半期累計期間と平成 21 年 3 月期第 2 四半期累計期間における実績値差異

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
昨年実績(A)	百万円 130	百万円 19	百万円 20	百万円 71	円 銭 3 46
今期実績(B)	338	191	195	188	9 15
増減額(B-A)	208	172	175	117	
増減率	160.2%	907.1%	868.5%	164.4%	

#### 4. 業績予想について

平成 20 年第 2 四半期累計期間の実績値（個別）と平成 20 年第 2 四半期累計期間の実績値（個別）の差異につきましては、各事業会社からの経営指導料に加え、新たに昨年 10 月から家賃収入が加わることとなったため、売上高、営業利益、経常利益及び第 2 四半期純利益おきまして、乖離が生じることとなりました。

しかしながら、当初連結業績に関しましては、昨今の市場環境における、金融市場の混乱及び原油や食料価格の高騰による企業収益の減退等、厳しい環境が続いております。

このような経済状況のもとで、連結子会社である株式会社ソフィアシステムズにおいては、開発支援装置の開発・製造・販売事業やデザインオートメーション事業を手がけておりますが、主要顧客である大手電機機器メーカー等が厳しい経済状況によって、設備に対する投資を抑制したことで、受注が遅延及び減退した結果、当初計画しておりました 950 百万の売上高に対し、実績値は 604 百万円に減少し、今回の業績予想修正の大きな原因の一つとなりました。

連結子会社であるソフィア総合研究所株式会社においては、インターネット関連のシステム開発、データセンターの運用保守、コンサルティング及びインターネット決済代行業等を手がけておりますが、データセンターの運用保守事業で、他社との競争が激化し、売上高営業利益率が低下致しました。

また、インターネット決済代行業において、更なる事業拡大を目指し、上半期に先行支出等行ったことも、営業利益低下の原因となりました。事業拡大への先行支出の内容は、設備への支出及び新規の人員採用等が主なものであります。当グループでは、今後も事業の根幹の一つであるインターネット決済代行業拡大に向け、新たなシステムを構築し、積極的に設備投資をしております。よりサービスの充実したインターネット決済代行システムは、来年度当初から稼動する予定であります。

これらの結果、第 2 四半期累計期間の業績につきましては、前回の予想を大きく下回り、売上高 2,131 百万円、営業損失 178 百万円、経常損失 227 百万円、四半期純損失 225 百万円となりました。

平成 21 年 3 月期通期の業績予想に関しましては、上記の原因により、売上高 5,650 百万円、営業利益 190 百万円、経常利益 170 百万円、当期純利益 160 百万円となる見込みであります。

尚、当社は平成 19 年 4 月 1 日より持株会社移行にあたり、連結ベースでのグループにおける経営管理を行っておりますので、個別での業績予想につきましては、公表を差し控えさせて頂いております。

(注) 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 5. 配当予想の修正

### (1) 修正の内容

基準日	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期末	年間*
前回予想 (平成 年 月 日発表)	2円00銭	3円00銭	10円00銭
今回修正予想	0円00銭	3円00銭	8円00銭
当期実績	0円00銭		
前期(平成20年3月期)実績	0円00銭	0円00銭	0円00銭

\*平成20年7月31日を基準日とした、剰余金の配当5円を加算しています。

### (2) 配当予想修正の理由

今回の業績予想修正に伴い、平成20年第2四半期末に予定しておりました、1株当たり配当金2円を0円に修正させていただきます。

期末の配当予想に関しましては、前回予想と同じ配当金額(3円)を予定しておりますので、年間の配当予想は平成20年6月30日を臨時決算日とし7月31日を基準日とした剰余金の配当5円を加算し、8円を予定しております。

以上